

(7月号) 135号

発 行 日:平成27年7月15日 発行責任者:校長 山下 由美 集:甲佐高等学校総務部

7月5日(日)から開幕した全国高等学校野球選手権大会熊本大会 で、本校野球部が1回戦菊池高校と対戦しました。

序盤0-6と苦しい戦いとなりましたが、8回に一挙4点を取って 同点に追いつき、延長15回で再試合となりました。疲れの残る翌日 の第一試合、初回に1点入れましたが、残念ながら、1対8で破れま した。しかし、日々の練習から頑張ってきた彼らの姿は、多くの人に 感動を与えてくれました。

TN-二三四五六七八九 6485293





3年 吹氣くん (嘉島中)

2年 松尾くん (矢部中)

### 夏の大会を終えて

3年 北里 優守(嘉島中)

この夏の大会を終えて、今までたくさん応援して下さっ た方々や先生方にはとても感謝しています。振り返ってみ ると、とても短い3年間でした。

1回戦で負けてしまい、すみませんでした。でも、この

甲佐高校野球部の意思を次の後輩達 がしっかりと受け継いでくれると思 います。この3年間を自分たちの 人生にしっかり活かしていきます。 本当にありがとうございました。



## メンバー表

知 松尾 2年 10 岩本 哲平 2年 2 酒井 直斗 3年 11 田上 来希 1年 下田 立田 翔夢 翔 3年 12 1年 3 山下 由暉 2年 13 松下 大志 4 1年 5 堀 堅士郎 3年 14 元松 龍哉 1年 6 吹氣 修 3年 15 岡元 彰吾 1年 7 平山 稜大 2年 16 後藤 竜太 1年 北里 優守 3年 17 中川 仁 1年

# 多くの方々に感

同窓会長 甲斐 様より

拓海

松尾

ボールクダース

3年

夏の大会前に野球部にお米やお茶、ボール等をいただきました。また、再試合の 日には27名の同窓生や町の方々が応援に来て下さりました。他にも、たくさんの 方々からいただきました。物心両面での支援、誠にありがとうございました。



同窓生 伊豆野 様より お米30k





横田区 田上 様より お茶1ダース

## 新生徒会誕生! ~2学期から新しい生徒会に変わります~

6月12日(金)に生徒会長と副会長の立会演説会及び投票を行いました。今の甲佐高校の良さを伝統として 続けていきたい、また多くの人に知ってもらいたいという熱意あふれる会長・副会長です。

9月の体育大会に向け、新旧執行部が協力して頑張っていきます!



生徒会長(2年) 中在さん (甲佐中)

挨拶がたくさんとび 交い、地域の方々か ら信頼されるような 甲佐高校にするため に精一杯頑張ろうと 思います。

副会長(2年) 日隈くん (益城中)



副会長(1年) 廣田さん (嘉島中)

副会長として、 学校がよりよく なるように精一 杯頑張っていき たいです。

## ☆新執行部役員☆

2年 入山くん(下城南中) 山形くん(錦ヶ丘中) 河野さん (御船中) 松尾さん (託麻中)

1年 髙村さん(砥用中) 佐々木さん(託麻中) 山本さん(下城南中) 池本くん (甲佐中)

興梠くん (甲佐中)

7月1日から新卒の求人票受付が開始しました。 7月8日現在の本校の状況は、

	製造	介護	サービス	建築	その他
県内	17	11	41	10	4
県外	12	4	53	7	20

(高卒就職情報 WEB 提供サービスも含む)

総合的に見ると、介護や鉄筋の割合が多い傾向にある ようです。

期末考査が終わり、3年生は 進路実現に向けて勉強や面接の 練習に取り組んでいます。

1,2年生も進学ガイダンス に参加し、進路意識を高めています。

## 介護職員初任者研修

5月から3年福祉コースの生徒が福祉介護分野への 就職や進学のために、介護初任者研修を受けています。

5・6月は、福祉施設や甲佐町社協から外部講師を 迎えての講話や本校職員による研修を実施しました。 7月は施設実習に行き、介護の現場を学びます。研修





## 水俣病問題啓発講演会

日時:6月3日(水)

講師:水俣病資料館語り部

杉本 肇 様

突然家族が水俣病になったときのこと

や御自身について重みのあるお話を伺いました。

# 自分も相手も大切にするために

## DV 未然防止教育講演会

日時:6月24日(水) 講師:佐賀県 DV 総合

対策センター所長

原 健一 様



自分と相手を大切にすることを心に留めておきましょう。

## 体育大会のお知らせ

日時:9月20日(日) 場所:本校グラウンド

時間:9時10分より

是非甲佐高校へ!!





※青垣祭(文化祭)は11月7日(土)予定です。



日時:7月8日(水)

講師: 県教育政策課 広報・情報班

西村 幸樹 様

携帯やスマホ等を安全に利用するために大切なことや、 SNS上と現実での人間関係の違いを再認識しました。